

詩

シートをかぶって

なかざわ
りえ

下校のときになって
どしゃぶりの 雨になった

かさ もっていきなさいよ
朝 かあさんがいったのに
いうことをきかなかつたからかな

しょんぼりと昇降口にきてみると
おなじ団地のイクミがいた
手にシートの切れはしをもっている
これかぶって かえろ

ぼくがまえ イクミがうしろ
みんなの傘のあいだを
「どいて どいて」

とわりこんだり
ぶつかつたりしながら
かけてかえった

また 雨ふると いいな